# 天龍の子ら

令和6年7月1日 No.4 天龍小学校・天龍中学校

いよいよ1学期も残り1ケ月となりました。子ども達は、例年より遅い梅雨入りで、暑くなったり、蒸し蒸ししたり、寒くなったりと気温の変化に振り回されていますが、元気に学校生活を送っています。1学期のまとめをしっかりと行い、夏休みを迎えたいと思います。

### 晴天の中、村民大運動会で児童生徒躍動

6月8日(土)に村民大運動会が行われました。今年度は、小中併設校となり小学校の校庭を会場にして初めての村民運動会が行われました。また、今回は数年ぶりに、恒例のカレーライスがふるまわれ午後までの開催となりました。児童は、応援合戦、かけっこ、表現(ダンスや組

体操)、全校リレーを頑張りました。中学生は、貯水リレーや運動会の運営のお手伝いを頑張ってくれました。今年度は小中併設校になったことで、小中で同じ種目「大豆の変身」を楽しみながら競い合いました。また、13:10までの開催となり、昼食時には、婦人会の皆さんの村民の皆さんがカレーを味わっていました。小中学生は、午前中に全ての種目を終え、午後は村民として競技に参加をしました。練習の成果を発表し、見ていただき、村民としても運動会を楽しめたのではないでしょうか。











## 全力を出して中体連の陸上競技南信大会



6月1日(土)に伊那市の陸上競技場で中体連の陸上競技南信大会が行われました。1年生にとっては初めての中体連、3年生にとっては最後の中体連でした。1500mに2名、走り幅跳びに3名、砲丸投げに1名が出場しました。朝の自主的な練習、放課後の部活動の中で、この大会に向けて練習を積み重ねてきました。本番では、それぞれが今持っている力を発揮し頑張りました。残念ながら次の大会には進むことができませんでしたが、一生懸命競技に打ち込む姿、仲間を応援する姿など天龍中学校の良

い姿が沢山見られた大会となりました。ここまで先頭に立って部活動を引っ張り、盛り上げてくれた3 年生には感謝の気持ちでいっぱいです。

#### 2泊3日奈良・京都への修学旅行

6月12~14日まで2泊3日の奈良・京都への修学旅行に3年生が行ってきました。1日目は、法隆寺、薬師寺、東大寺、2日目は、嵐山・天龍寺、車折

神社、北野天満宮、金閣寺、龍安寺、岡崎神社、京都タワー、3日目は、清水寺、伏見稲荷の見学をしました。2日目は、生徒4人で事前に見学場所を自分たちで決め、当日はICカードを活用し、生徒だけでバスなどを利用し目的地の見学を行いました。職員は、途中2ヶ所の見学地で、生徒の様子

を確認し、最終目的地の京都タワーで生徒を待ちました。何かあった場合のためにスマートフォンを携帯させましたが、京都タワー前のバス停で笑顔で向かってくる生徒が見えたときはとても安心しました。4人で協力し、全ての見学場所を巡ってこれたようです。

3日間の旅行を通して、4人の仲のよさだけでなく、素直に感動する姿、礼儀正しい姿、コミュニケーション力、感謝の気持ちを伝える姿など本当に頼もしく感じました。素晴らしい3日間の修学旅行となりました。









#### 雨に負けず自然体験学習







6月18・19日の2日間、1・2年生が、阿南少年自然の家で自然体験学習を行いました。1日目は、あいにく雨の1日になってしまいました。予定していた活動ができるか心配でしたが、思っていた以上に雨が強くならなかったので、キャンプファイヤーがキャンドルの集いに変更した以外は、予定どおり体験ができました。一人ひとりが、任された活動を責任を持って行い、夕食のカレーも美味しくできました。そのため、いつもより沢山の

量を食べられたようです。統率係の2年生が、全体のリーダーとして頑張ってくれました。2日目のウォークラリーでは、スタート直後に道を間違えてしまうというハプニングもありましたが、無事ゴール地点に戻ってこれたようです。2日間、メディアなどから離れ、自然の中で楽しい生活ができたようです。

#### 元気に巣立ってね。ブッポソウ観察会

6月25日(火)にみどりの少年団の活動の 1つブッポウソウの保護活動である観察会 を行いました。今年度も役場の屋上のブッ ポウソウの様子を自慶院の庭をお借りして 観察をしました。まず、守る会の会長盛正賢 先生からお話をお聞きしました。オスとメス の求愛の仕方、産卵する卵の数、1日おきに





1個ずつ産卵する、東南アジアのボルネオから約 4,000km 移動してくるなど教えていただきました。 さらに、卵からかえるのが 1 日違うだけで体の大きさが全く違うなど自然の厳しさも教えていただきました。観察中、ブッポウソウが見えると子ども達は一斉に双眼鏡を覗いてブッポウソウの様子を追いかけていました。たくさんのブッポウソウが巣立っていくことを願っています。

六月の活動







